

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-306730

(43)Date of publication of application : 21.11.1995

(51)Int.Cl.

G06F 1/00

G03G 15/22

G03G 21/04

H04N 1/32

H04N 1/44

(21)Application number : 06-096710

(71)Applicant : RICOH CO LTD

(22)Date of filing : 10.05.1994

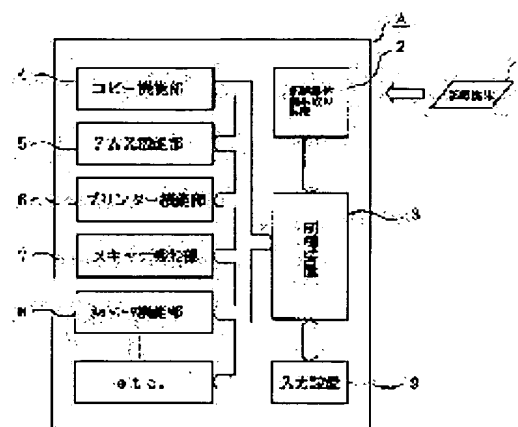
(72)Inventor : IKEDA KAZUHIRO

## (54) COMBINED COPYING MACHINE

## (57)Abstract:

PURPOSE: To provide the combined copying machine that a user can use as a system suitable for the user himself.

CONSTITUTION: The combined copying machine, to which extension functions such as a copying function, a FAX function, a printer function, a scanner function, and a network function are added, is equipped with a storage medium reader 2 which judges whether or not an inputted password match a password stored on a storage medium 1 where a user identification code and the password are stored while the storage medium 1 is connected to a device main body A, a controller 3 which controls necessary function parts (4-8) by receiving a matching signal from the storage medium reader 2, and an input device 9 such as a keyboard and a touch panel.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-306730

(43) 公開日 平成7年(1995)11月21日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 1/00	3 7 0 E			
G 0 3 G 15/22	1 0 3 D			
21/04				
H 0 4 N 1/32	C			

G 0 3 G 21/ 00 3 9 0

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 5 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平6-96710

(22) 出願日 平成6年(1994)5月10日

(71) 出願人 000006747

株式会社リコー

東京都大田区中馬込1丁目3番6号

(72) 発明者 池田 一裕

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

(74) 代理人 弁理士 武 顕次郎 (外2名)

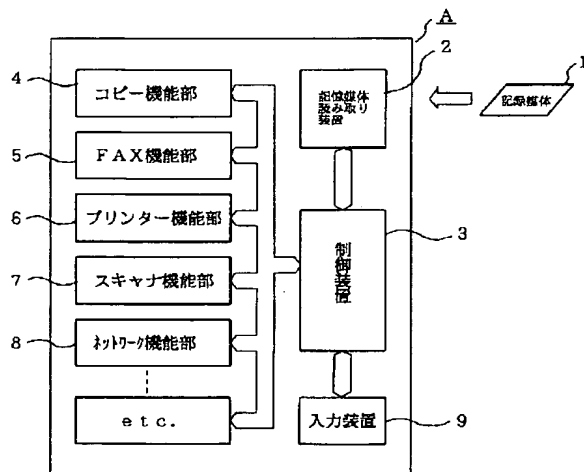
(54) 【発明の名称】 複合複写機

(57) 【要約】

【目的】 ユーザそれぞれが自分に適したシステムとして使用することができる複合複写機を提供する。

【構成】 コピー機能、ファックス機能、プリンタ機能、スキャナ機能、ネットワーク機能等の拡張機能が付加可能な複合複写機において、ユーザ識別コードとパスワードが記憶されている記憶媒体1が装置本体Aに接続された状態で、入力されたパスワードとこの記憶媒体1に記憶されているパスワードが一致するか否かを判断する記憶媒体読み取り装置2と、この記憶媒体読み取り装置2からの一致信号を受けて所要の機能部(4~8)を制御する制御装置3と、キーボード、タッチパネル等の入力装置9とを備えた。

【図1】



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 コピー機能、ファックス機能、プリンタ機能、スキャナ機能、ネットワーク機能等の拡張機能が付加可能な複合複写機において、

ユーザ識別コードとパスワードが記憶されている記憶媒体が装置本体に接続された状態で、入力されたパスワードとこの記憶媒体に記憶されているパスワードが一致するか否かを判断する記憶媒体読み取り装置と、この記憶媒体読み取り装置からの一致信号を受けて所要の機能部を制御する制御装置と、キーボード、タッチパネル等の入力装置とを備えたことを特徴とする複合複写機。

【請求項 2】 請求項 1 記載において、さらに、ユーザ識別コードごとの運用状態を記録し、管理することができる運用管理装置を搭載したことを特徴とする複合複写機。

【請求項 3】 請求項 1 記載において、さらに、前記記憶媒体に記憶されている操作許可範囲情報により、操作許可範囲を設定する許可範囲設定装置を搭載したことを特徴とする複合複写機。

【請求項 4】 請求項 1 記載において、前記記憶媒体に個人別のデータを記憶させると共に、前記記憶媒体読み取り装置は、このデータを読み取り可能となっていることを特徴とする複合複写機。

【請求項 5】 請求項 1 記載において、前記記憶媒体に個人別の操作手順データを記憶させると共に、前記記憶媒体読み取り装置は、このデータを読み取り可能となっていることを特徴とする複合複写機。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、コピー機能、ファックス機能、プリンタ機能、スキャナ機能、ネットワーク機能等の拡張機能が付加可能な複合複写機に関する。

## 【0002】

【従来の技術】上述したように、コピー機能、ファックス機能、プリンタ機能、スキャナ機能、ネットワーク機能等の拡張機能が付加可能な複合複写機が既に提案されている。

【0003】また、特開平 5-88425 号公報には、情報記憶媒体に記憶してある複写機を使用する操作者の固有コードと、前記操作者により入力された固有コードが一致した場合、複写機の複写禁止を解除して、その固有コードと関連付けて記憶されている特定の操作モードの情報を読み出して、前記複写機の操作モードを設定する機能を有する複写機および操作者の固有コードと関連付けて記憶してある複写機の使用許可範囲の情報を読み出して、使用許可範囲に応じた設定を行う機能を有する複写機が提案されている。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】複合複写機は、その拡張性のため煩雑な操作が必要となる。ともすれば、その

煩雑な操作のために、複合複写機の持つ様々な機能を活用し切れない状況に陥る。

【0005】また、ユーザによっては全く必要ない機能があるために、使用の都度、必要な機能の設定を行わなければならない状況が発生し、作業効率が損なわれる結果となることが考えられる。

【0006】本発明の第 1 の目的は、パスワードを入力することで、そのユーザ専用のシステムとして複合複写機を使用することができるので、ユーザは無駄な操作から開放され、また、複合複写機の管理が容易になる複合複写機を提供することにある。

【0007】本発明の第 2 の目的は、ユーザ ID ごとの使用機能、使用頻度、使用状態等を記憶した運用管理装置から必要に応じてデータを引き出すことができるので、各ユーザごとの信用管理を容易に行うことができる複合複写機を提供することにある。

【0008】本発明の第 3 の目的は、許可範囲設定装置により、ユーザごとに使用することができる機能を制限することが可能となる複合複写機を提供することにある。

【0009】本発明の第 4 の目的は、記憶媒体に個人別のデータを記憶させることで、個人のニーズに応じたデータを迅速に提供することができ、効率的なシステムとすることができる複合複写機を提供することにある。

【0010】本発明の第 5 の目的は、ユーザ専用の記憶媒体にユーザ専用の操作手順を登録しておくことにより不必要な設定項目は削除でき、システムの操作性が大幅に向上する複合複写機を提供することにある。

## 【0011】

【課題を解決するための手段】上記第 1 の目的は、コピー機能、ファックス機能、プリンタ機能、スキャナ機能、ネットワーク機能等の拡張機能が付加可能な複合複写機において、ユーザ識別コードとパスワードが記憶されている記憶媒体が装置本体に接続された状態で、入力されたパスワードとこの記憶媒体に記憶されているパスワードが一致するか否かを判断する記憶媒体読み取り装置と、この記憶媒体読み取り装置からの一致信号を受けて所要の機能部を制御する制御装置と、キーボード、タッチパネル等の入力装置とを備えた第 1 の手段により達成される。

【0012】上記第 2 の目的は、第 1 の手段において、さらに、ユーザ識別コードごとの運用状態を記録し、管理することができる運用管理装置を搭載した第 2 の手段により達成される。

【0013】上記第 3 の目的は、第 1 の手段において、さらに、前記記憶媒体に記憶されている操作許可範囲情報により、操作許可範囲を設定する許可範囲設定装置を搭載した第 3 の手段により達成される。

【0014】上記第 4 の目的は、第 1 の手段において、前記記憶媒体に個人別のデータを記憶させると共に、前

記憶媒体読み取り装置は、このデータを読み取り可能となっている第4の手段により達成される。

【0015】上記第5の目的は、第1の手段において、前記憶媒体に個人別の操作手順データを記憶させると共に、前記憶媒体読み取り装置は、このデータを読み取り可能となっている第5の手段により達成される。

【0016】

【作用】第1の手段においては、ユーザID（ユーザ識別コード）とパスワードが記憶されている記憶媒体を装置本体に接続し、パスワードを入力することで、そのユーザ専用のシステムとして複合複写機を使用することができる。

【0017】第2の手段においては、管理者は、ユーザIDごとの使用機能、使用頻度、使用状態等を記憶した運用管理装置から必要に応じてデータを引き出すことができる。

【0018】第3の手段においては、許可範囲設定装置により、ユーザごとに使用することができる機能を制限することが可能となる。

【0019】第4の手段においては、例えば、ファックス機能を使用する場合、ユーザ専用の記憶媒体にユーザ専用の電話帳を登録しておくことにより無駄な記憶容量を取らず、また、検索も容易になる。

【0020】第5の手段においては、ユーザ専用の記憶媒体にユーザ専用の操作手順を登録しておくことにより不必要な設定項目は削除でき、システムの操作性が大幅に向上する。

【0021】

【実施例】以下、本発明の各実施例を図面に基づいて説明する。

【0022】図1は第1の実施例に係る複合複写機の制御ブロック図である。

【0023】図において、Aは複合複写機の装置本体を示し、また、1は装置本体Aに接続される記憶媒体を示す。この記憶媒体1は、磁気カード、ICメモ리카ード、フロッピーディスク、ハードディスク、光ディスク等からなり、記憶媒体1にはユーザID、パスワードが記憶されている。

【0024】また、装置本体A内において、2は記憶媒体1に記憶されている情報を読み取るための記憶媒体読み取り装置である。また、3は制御装置で、制御装置3は、コピー機能部4、ファックス機能部5、プリンタ機能部6、スキャナ機能部7、ネットワーク機能部8等を制御する。9は、キーボード、タッチパネル等の入力装置である。

【0025】複合複写機は、通常使用不可もしくは一部機能だけ使用可等の使用制限を設けてある。ユーザは、ユーザ個人に配布されている記憶媒体1を装置本体Aに接続し、パスワードを入力する。入力されたパスワードと、記憶媒体1に記憶されているパスワードとが一致し

た場合に複合複写機は使用可能となる。

【0026】一般に、複合複写機は、不特定多数のユーザにオープンなシステムとなっているが、複合複写機の運用を管理したい時には、このようなオープンなシステムは不向きである。

【0027】しかし本実施例のように、記憶媒体1に、ユーザID、パスワードを記憶しておき、各ユーザがそれを持つことにより本複合複写機は限られたユーザのためのシステムとなり、それ以外の人間が使用することができなくなり、複合複写機の管理が容易になる。一方、そのユーザ専用のシステムとして複合複写機を使用することができるので、ユーザは無駄な操作から開放される。

【0028】次に、第2の実施例について図2を参照して説明する。図2は第2の実施例に係る複合複写機の制御ブロック図である。なお、この第2の実施例において、前記図1に示す第1の実施例と同一個所には同一符号を付して重複する説明は省略する。

【0029】本装置は、前記図1の第1の実施例に示す装置に運用管理装置10を搭載したものである。

【0030】運用管理装置10は、主に記憶装置から構成され、ユーザごとの装置の使用状況、使用時間、使用機能等の本複合複写機の使用状況データをユーザIDと関連付けて記憶する。それにより、複合複写機システムの管理者が運用管理装置10の記憶内容を確認することで、即ち、運用管理装置10からデータを引き出すことで、複合複写機の運用状態を把握することができ、各ユーザごとの運用管理を容易に行うことができる。

【0031】次に、第3の実施例について図3を参照して説明する。図3は第3の実施例に係る複合複写機の制御ブロック図である。なお、この第3の実施例において、前記図1に示す第1の実施例と同一個所には同一符号を付して重複する説明は省略する。

【0032】本装置は、前記図1の第1の実施例に示す装置に許可範囲設定装置11を搭載したものである。

【0033】この許可範囲設定装置11は、記憶媒体1に記憶されている操作許可範囲情報により使用できる機能を選択し、それに応じて制御装置3の設定を行う。

【0034】各ユーザごとに使用することができる機能を限定したい時があっても、通常の複合複写機ではオープンなシステムのため、ユーザごとに使用することができる機能を制限することはできないが、本機能を使用すれば、それが可能になる。

【0035】また、第4の実施例においては、記憶媒体1にユーザ独自のデータを記憶させておき、本複合複写機はそのデータを読み出すようにする。こうすることで、各ユーザに応じたデータを持つことができる。例えば、ファックス機能部5によりファックス機能を使用する場合、ユーザ専用の記憶媒体1にユーザ専用の電話帳を登録しておくことにより無駄な記憶容量を取らず、ま

た、検索も容易になり、効率的なシステムとなる。

【0036】ところで、ファックス機能を使用する場合、例えば、大半のユーザは普通字モードで送信するが、あるユーザは必ず微細字モードで送信とする。この場合、それぞれのユーザは、自分が送信しようとするモードに必ず設定しなければならない。精細度だけでなく、それ程の手間とはならないが、これが複雑な設定を要する場合は大変な手間となる。

【0037】そこで、第5の実施例では、前記図1の第1の実施例に示す装置の記憶媒体1にユーザ独自の操作モード（操作手順等）を記憶させておき、本複合複写機はその操作モードを読み出すようにする。こうすることで、各ユーザに応じた操作モードを持つことができる。

【0038】前記第5の実施例にあっては、ユーザ専用の記憶媒体にユーザ専用の操作手順を登録しておくことにより不必要な設定項目は削除でき、システムの操作性が大幅に向上する。

【0039】

【発明の効果】請求項1記載の発明によれば、ユーザID（ユーザ識別コード）とパスワードが記憶されている記憶媒体を装置本体に接続し、パスワードを入力することで、そのユーザ専用のシステムとして複合複写機を使用することができるので、ユーザは無駄な操作から開放され、また、複合複写機の管理が容易になる。

【0040】請求項2記載の発明によれば、管理者は、ユーザIDごとの使用機能、使用頻度、使用状態等を記憶した運用管理装置から必要に応じてデータを引き出すことができるので、各ユーザごとの運用管理を容易に行うことができる。

【0041】請求項3記載の発明によれば、許可範囲設

\* 定装置により、ユーザごとに使用することができる機能を制限することが可能となる。

【0042】請求項4記載の発明によれば、記憶媒体に個人別のデータを記憶させることで、個人のニーズに応じたデータを迅速に提供することができ、効率的なシステムとすることができる。

【0043】請求項5記載の発明によれば、ユーザ専用の記憶媒体にユーザ専用の操作手順を登録しておくことにより不必要な設定項目は削除でき、システムの操作性が大幅に向上する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施例に係る複合複写機の制御ブロック図である。

【図2】本発明の第2の実施例に係る複合複写機の制御ブロック図である。

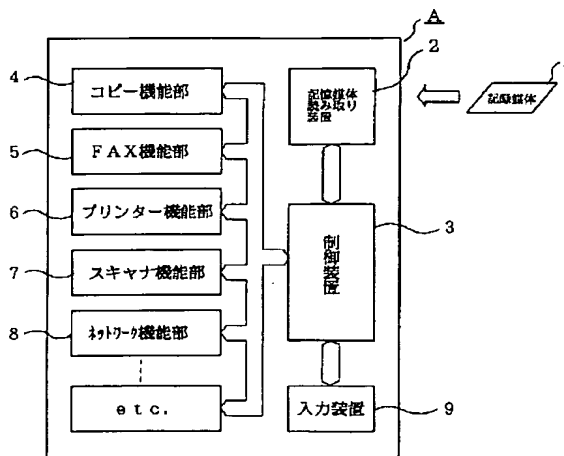
【図3】本発明の第3の実施例に係る複合複写機の制御ブロック図である。

【符号の説明】

- A 装置本体
- 1 記憶媒体
- 2 記憶媒体読み取り装置
- 3 制御装置
- 4 コピー機能部
- 5 FAX機能部
- 6 プリンタ機能部
- 7 スキャナ機能部
- 8 ネットワーク機能部
- 9 入力装置
- 10 運用管理装置
- 11 許可範囲設定装置

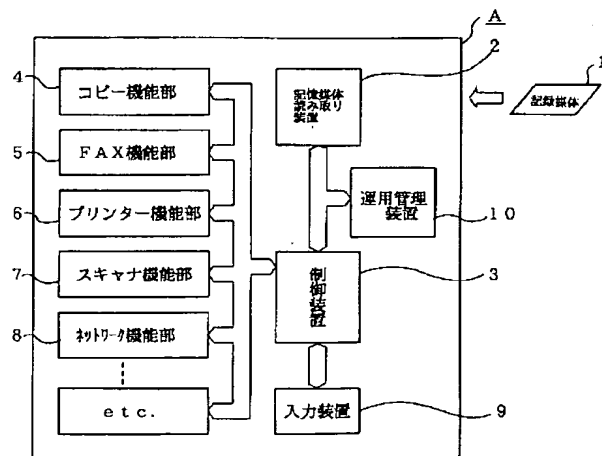
【図1】

【図1】



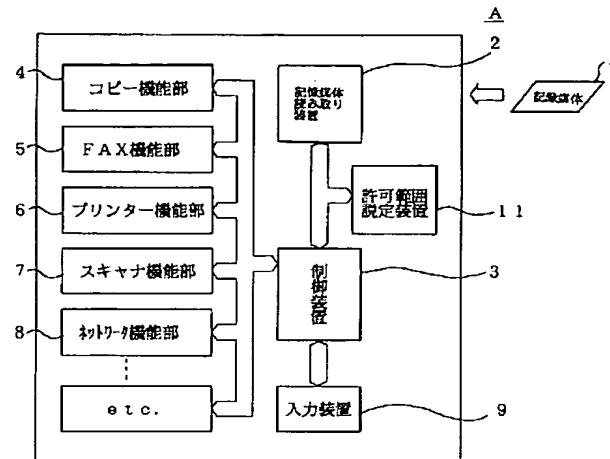
【図2】

【図2】



【図 3】

【図 3】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.<sup>6</sup>  
H04N 1/44

識別記号 庁内整理番号 F I

技術表示箇所

\* NOTICES \*

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

CLAIMS

---

[Claim(s)]

[Claim 1]A multifunction copier which expanded function characterized by comprising the following, such as a copy function, a facsimile function, a printer function, a scanner function, and a network function, can add. A storage reader which judges whether an entered password and a password memorized by this storage are in agreement where a storage with which a user identification code and a password are memorized is connected to a device main frame.

A control device which controls a necessary function part in response to a coincidence signal from this storage reader.

Input devices, such as a keyboard and a touch panel.

[Claim 2]A multifunction copier carrying further an operation management device which can record and manage an operation state for every user identification code in claim 1 statement.

[Claim 3]A multifunction copier carrying further a permission range setting device which sets up an operation permission range using operation permission range information memorized by said storage in claim 1 statement.

[Claim 4]A multifunction copier, wherein it stores data according to individual in said storage in claim 1 statement and reading of this data is possible for said storage reader.

[Claim 5]A multifunction copier, wherein it stores operating procedure data according to individual in said storage in claim 1 statement and reading of this data is possible for said storage reader.

---

[Translation done.]

**\* NOTICES \***

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

**DETAILED DESCRIPTION**

---

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application]This invention relates to the multifunction copier which expanded function, such as a copy function, a facsimile function, a printer function, a scanner function, and a network function, can add.

[0002]

[Description of the Prior Art]As mentioned above, the multifunction copier which expanded function, such as a copy function, a facsimile function, a printer function, a scanner function, and a network function, can add is already proposed.

[0003]The intrinsic cord of the operator who uses the copying machine memorized to the information storage medium for JP,5-88425,A, When the intrinsic cord inputted by said operator is in agreement, the prohibition on the copy of a copying machine is canceled, The information on the specific operation mode memorized by relating with the intrinsic cord is read, The information on the licence range of the copying machine which is related with the intrinsic cord of the copying machine and operator who have the function to set up the operation mode of said copying machine, and has been memorized is read, and the copying machine which has the function to perform setting out according to the licence range is proposed.

[0004]

[Problem(s) to be Solved by the Invention]Complicated operation is [ multifunction copier ] needed for the extendibility. It falls into the situation which utilizes various functions which a multifunction copier has and does not go out sometimes for the complicated operation.

[0005]Since there is a function which is unnecessary at all for some users, at every use, the situation where a required function must be set up occurs and it is possible to bring a result by which working efficiency is spoiled.

[0006]The 1st purpose of this invention is to provide the multifunction copier with which a user is wide opened from useless operation, and management of a multifunction copier becomes easy in entering a password since a multifunction copier can be used as a system only for the user.

[0007]Since the 2nd purpose of this invention can pull out data if needed from the operation management device which memorized the operating function for every user ID, frequency in use, condition of use, etc., there is in providing the multifunction copier which can perform credit management for every user easily.

[0008]The 3rd purpose of this invention is to provide the multifunction copier it becomes possible to restrict the function which can be used for every user with a permission range setting device.

[0009]The 4th purpose of this invention is to provide the multifunction copier which can provide the data according to individual needs promptly, and can be used as an efficient system by storing the data according to individual in a storage.

[0010]When the 5th purpose of this invention registers the operating procedure only for a user into the storage only for a user, an unnecessary setting-out item can be deleted and it is in providing the multifunction copier whose operativity of a system improves substantially.

[0011]

[Means for Solving the Problem]In a multifunction copier with which the 1st purpose of the above can add expanded function, such as a copy function, a facsimile function, a printer function, a scanner function, and a network function, Where a storage with which a user identification code and a password are memorized is connected to a device main frame, A storage reader which judges whether an entered password and a password memorized by this storage are in agreement, It is attained by the 1st means provided with a control device which controls a necessary function part in response to a coincidence signal from this storage reader, and input devices, such as a keyboard and a touch panel.

[0012]The 2nd purpose of the above is attained in the 1st means by the 2nd means that carries further an operation management device which can record and manage an operation state for every user identification code.

[0013]The 3rd purpose of the above is attained in the 1st means by the 3rd means that carries further a permission range setting device which sets up an operation permission range using operation permission range information memorized by said storage.

[0014]The 4th purpose of the above stores data according to individual in said storage in the 1st means, and said storage reader is attained by the 4th means for which reading of this data is possible.

[0015]The 5th purpose of the above stores operating procedure data according to individual in said storage in the 1st means, and said storage reader is attained by the 5th means for which reading of this data is possible.

[0016]  
[Function]In the 1st means, the storage with which user ID (user identification code) and a password are memorized can be connected to a device main frame, and a multifunction copier can be used as a system only for the user in entering a password.

[0017]In the 2nd means, the administrator can pull out data if needed from the operation management device which memorized the operating function for every user ID, frequency in use, condition of use, etc.

[0018]In the 3rd means, it becomes possible to restrict the function which can be used for every user with a permission range setting device.

[0019]In the 4th means, when using a facsimile function, by registering the telephone directory only for a user into the storage only for a user, a useless storage capacity is not taken and search also becomes easy, for example.

[0020]In the 5th means, by registering the operating procedure only for a user into the storage only for a user, an unnecessary setting-out item can be deleted and its operativity of a system improves substantially.

[0021]

[Example]Hereafter, each example of this invention is described based on a drawing.

[0022]Drawing 1 is a control block diagram of the multifunction copier concerning the 1st example.

[0023]In a figure, A shows the device main frame of a multifunction copier, and 1 shows the storage connected to the device main frame A. This storage 1 consists of a magnetic card, an IC memory card, a floppy disk, a hard disk, an optical disc, etc., and user ID and a password are memorized by the storage 1.

[0024]It is a storage reader for reading the information 2 is remembered to be in the device main frame A at the storage 1. 3 is a control device and the control device 3 controls the copy-function part 4, the facsimile function part 5, the printer function part 6, the scanner function part 7, and network function part 8 grade. 9 is input devices, such as a keyboard and a touch panel.

[0025]Normal use is improper for a multifunction copier, or only the function has provided use restrictions of use C etc. in part. A user connects to the device main frame A the storage 1 distributed to the user individual, and enters a password. A multifunction copier becomes usable when the entered password and the password memorized by the storage 1 are in agreement.

[0026]Generally, although the multifunction copier serves as a system open to many and unspecified users, such an open system is unsuitable to manage employment of a multifunction copier.

[0027]However, when user ID and a password are memorized to the storage 1 and each user has it in it like this example, this multifunction copier serves as a system for the limited user, it becomes impossible for the other human being to use it, and management of a multifunction copier becomes easy. On the other hand, since a multifunction copier can be used as a system only for the user, a user is wide opened from useless operation.

[0028]Next, the 2nd example is described with reference to drawing 2. Drawing 2 is a control block diagram of the multifunction copier concerning the 2nd example. In this 2nd example, the explanation which gives identical codes to the same part as the 1st example shown in said drawing 1, and overlaps with it is omitted.

[0029]This device carries the operation management device 10 in the device shown in the 1st example of said drawing 1.

[0030]The operation management device 10 mainly comprises memory storage, relates the operating condition data of these multifunction copiers, such as an operating condition of the device for every user, a hour of use, and an operating function, with user ID, and memorizes it. Thereby, the operation state of a multifunction copier can be grasped and operation management for every user can be easily performed because the administrator of a multifunction copier system checks the memory content of the operation management device 10, i.e., pull out data from the operation management device 10.

[0031]Next, the 3rd example is described with reference to drawing 3. Drawing 3 is a control block diagram of the multifunction copier concerning the 3rd example. In this 3rd example, the explanation which gives identical

codes to the same part as the 1st example shown in said drawing 1, and overlaps with it is omitted.

[0032]This device carries the permission range setting device 11 in the device shown in the 1st example of said drawing 1.

[0033]This permission range setting device 11 chooses the function which can be used using the operation permission range information memorized by the storage 1, and sets up the control device 3 according to it.

[0034]Even if there is a time of liking to limit the function which can be used for every user, in the usual multifunction copier, the function which can be used for every user cannot be restricted because of an open system, but it will become possible if this function is used.

[0035]In the 4th example, a user's original data is stored in the storage 1, and this multifunction copier reads the data to it. By carrying out like this, it can have data according to each user. For example, when using a facsimile function by the facsimile function part 5, by registering the telephone directory only for a user into the storage 1 only for a user, a useless storage capacity is not taken, and search also becomes easy, and it becomes an efficient system.

[0036]By the way, when using a facsimile function, although most users usually transmit in character mode, a certain user presupposes that it certainly transmits in detailed character mode, for example. In this case, each user has to set it as the mode which he is going to transmit. If it is only a definition, it does not become such time and effort, but when this requires complicated setting out, it becomes serious time and effort.

[0037]So, in the 5th example, a user's original operation modes (operating procedure etc.) are stored in the storage 1 of the device shown in the 1st example of said drawing 1, and this multifunction copier reads the operation mode to it. By carrying out like this, it can have the operation mode according to each user.

[0038]If it is in said 5th example, by registering the operating procedure only for a user into the storage only for a user, an unnecessary setting-out item can be deleted and its operativity of a system improves substantially.

[0039]

[Effect of the Invention]In according to the invention according to claim 1, connecting to a device main frame the storage with which user ID (user identification code) and a password are memorized, and entering a password. Since a multifunction copier can be used as a system only for the user, a user is wide opened from useless operation, and management of a multifunction copier becomes easy.

[0040]According to the invention according to claim 2, since the administrator can pull out data if needed from the operation management device which memorized the operating function for every user ID, frequency in use, condition of use, etc., he can perform operation management for every user easily.

[0041]According to the invention according to claim 3, it becomes possible to restrict the function which can be used for every user with a permission range setting device.

[0042]According to the invention according to claim 4, by storing the data according to individual in a storage, the data according to individual needs can be provided promptly, and it can be considered as an efficient system.

[0043]According to the invention according to claim 5, by registering the operating procedure only for a user into the storage only for a user, an unnecessary setting-out item can be deleted and its operativity of a system improves substantially.

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

JPO and INPIT are not responsible for any  
damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

DESCRIPTION OF DRAWINGS

---

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1]It is a control block diagram of the multifunction copier concerning the 1st example of this invention.

[Drawing 2]It is a control block diagram of the multifunction copier concerning the 2nd example of this invention.

[Drawing 3]It is a control block diagram of the multifunction copier concerning the 3rd example of this invention.

[Description of Notations]

A Device main frame

1 Storage

2 Storage reader

3 Control device

4 Copy-function part

5 Facsimile function part

6 Printer function part

7 Scanner function part

8 Network function part

9 Input device

10 Operation management device

11 Permission range setting device

---

[Translation done.]

## \* NOTICES \*

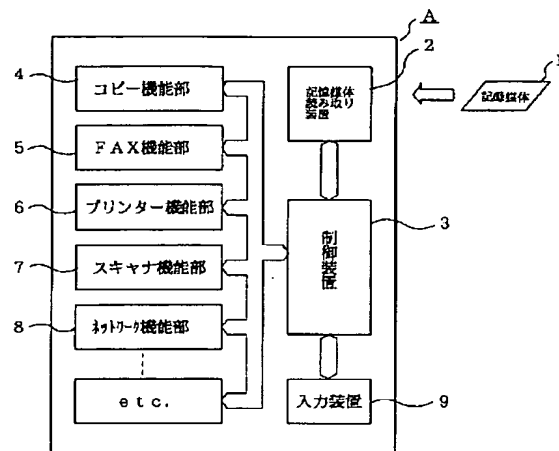
JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## DRAWINGS

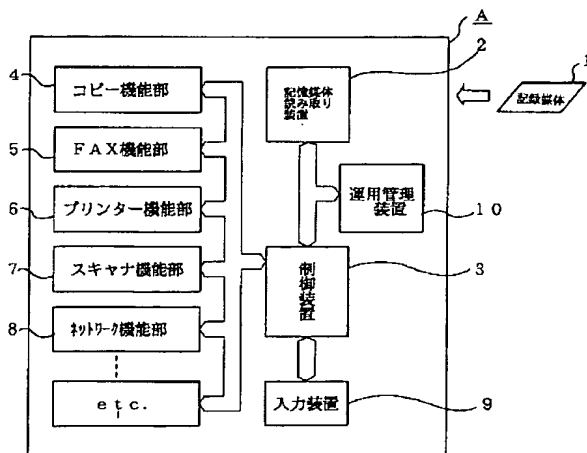
[Drawing 1]

[図1]



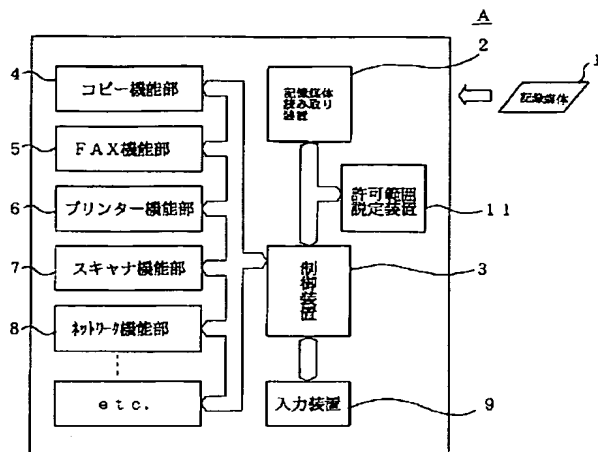
[Drawing 2]

[図2]



[Drawing 3]

【図3】



[Translation done.]